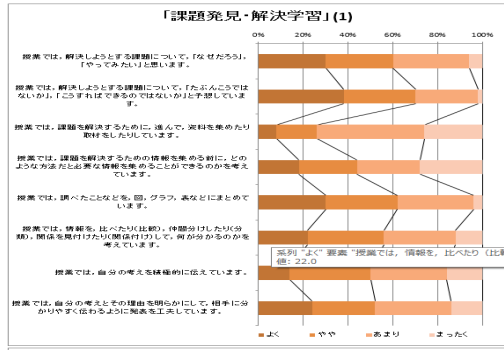


別紙2 質問紙調査の結果について (「基礎・基本」定着状況調査：児童質問紙調査)

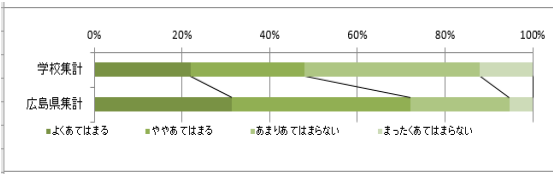
(1) 生活・学習



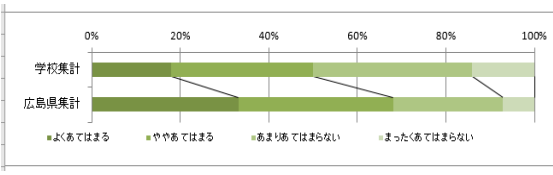
児童生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
<p>・課題発見・解決学習 (情報の収集)</p> <p>「授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています」 (26.0%)</p> <p>解決方法を与えずに、児童が自ら考え解決する過程が不十分であったり、学習課題が児童が知りたい、学びたいというものになっていないことが要因の一つであると考えられる。</p>	<p>・調べ学習では、パソコンだけではなく、図書室等を活用していく。</p> <p>・主体的な学びにつながる学習課題の設定に努める。</p> <p>・学校図書館を活用し、図書室の本や資料を活用した授業を学期に1回仕組む。</p>	5	70%以上	児童アンケート	2学期中		

(2) 教科

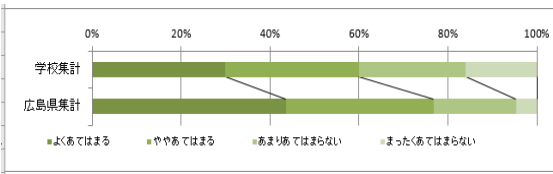
国語の授業では、伝えたいことの中心をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています。



算数の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしています。



理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	<p>・国語の授業では、伝えたいことの中心をはっきりさせ、組み立てを考えて文章を書いています」 (48.0%)</p> <p>書くことに抵抗がある児童が多く、文章を書くことになると鉛筆が止まる児童もいる。</p>	<p>・模範文章を写させる。</p> <p>・国語科に限らず、毎時間の授業の中で、「書く」ことを取り入れる。(自分の考え、振り返り、各教科のキーワードを入れて)</p>	5	70%以上	児童アンケート	2学期中		
算数	<p>・算数の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式に当てはまる問題を作ったりしています」 (50.0%)</p> <p>立式させて答えを出して終わってしまっていて、意味理解まで十分できていない。また、問題作成に取り組ませる回数が少ない。</p>	<p>・式、図、ことばを関連させて考え書かせる、それを指し示しながら説明させることを大切にすること。</p> <p>・テストの時間内で早く終わった児童に式が何を表しているのかを書かせたり、似た問題を空いたスペースに作らせたりすることもできる。</p> <p>・児童が問題作成したものを宿題に出したり授業で扱ったりする。</p>	5	70%以上	児童アンケート	2学期中		
理科	<p>・理科の授業では、自分の考えや予想をもとに観察や実験の計画を立てています」 (60.0%)</p> <p>予想、実験、結果、考察、そしてそれをもとに説明し振り返る授業を意識する。</p>	<p>・目的意識を持たせてから実験に取り組ませ、生活と結び付ける。</p> <p>・「結果」と「考察」を区別して記述させる。</p>	5	70%以上	児童アンケート	2学期中		